

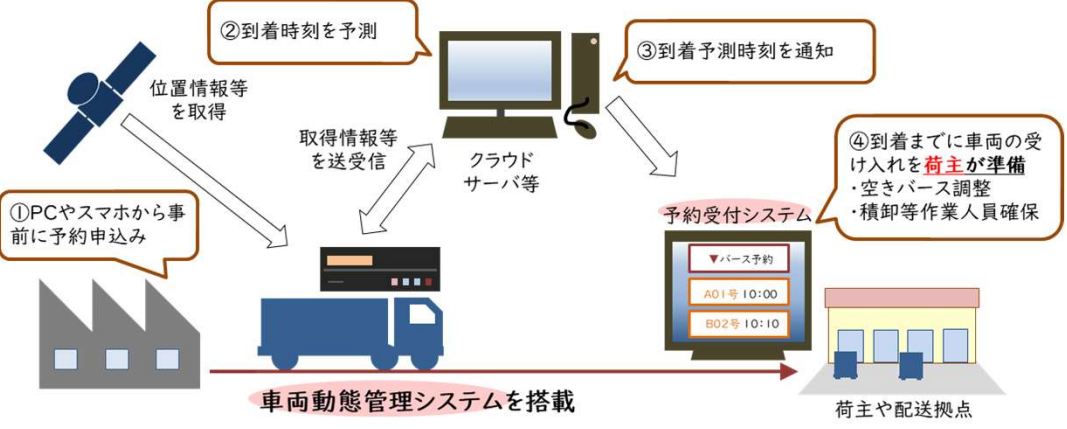
令和6年度 運輸部門エネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金(トラック輸送省エネ化推進事業)

～車両動態管理システムの活用～

本事業では、トラック事業者と荷主等との連携を要件に「車両動態管理システム」、「予約受付システム等」、「配車計画システム」及び「AI・IoTによるシステム連系ツール」、「ダブル連結トラック」及び「スワップボディコンテナ車両」に要する経費の一部を支援します。

荷主連携策のイメージ

- ・補助対象となるシステム・車両を活用したトラック事業者と荷主等との連携による輸送の効率化の取組が対象。
- ・取組による省エネ効果(トンキロあたりの燃料削減率)3%以上の計画立案と達成が条件。

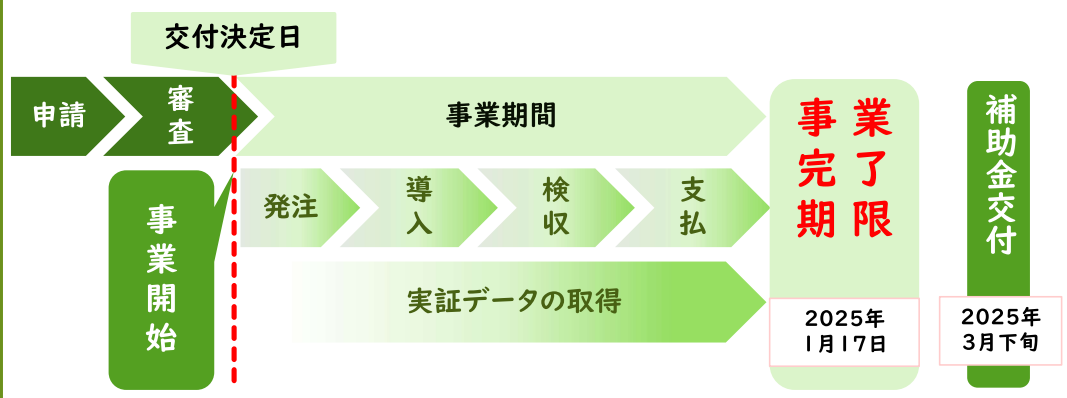


上記①～④の連携実現により
荷待ち時間減少 ⇒ アイドリング待機時間減少 ⇒ **省エネ効果!**
で囲われているシステムが補助対象の一例です。

事業スケジュール

公募期間 4次公募:2024年9月30日(月)10:00～
10月11日(金)16:00

事業期間 交付決定日～2025年1月17日(金)



- ・発注や契約は必ず交付決定後に行ってください。交付決定前の発注・契約は補助対象外です。
- ・期限までに取組内容と省エネ効果の結果及び車両運行データ等を報告することが必須です。

申請方法

ホームページから申請書類をダウンロードしていただき、電子申請システムからアップロードしてください。



補助対象システム

補助対象システム		補助率	補助金上限額 または上限台数
車両動態管理システム (クラウド型に限る)		定額※1 (1/2以内)	上限額14万円/台 ×上限30台/事業者 上限台数の緩和措置あり※2
予約受付 システム等	予約受付システム	定額 (1/2以内)	4千万円/事業者
	ASNシステム		
	受注情報事前確認システム		
	パレット等管理システム		
	パレタイズシステム	定額 (1/2以内)	5千万円/事業者
配車計画システム		定額 (1/2以内)	4千万円/事業者
AI・IoTによるシステム連系ツール		定額 (1/2以内)	5千万円/事業者
ダブル連結トラック		定額 (1/2以内)	上限額1千万円/台 ×上限10台/事業者
スワップボディコンテナ車両		定額 (1/2以内)	上限額1千万円/台 ×上限10台/事業者 (荷台は上限3基/台)

※1:「定額(1/2)」とは、定額(補助金上限額)と補助対象経費×1/2のいずれか低い額を補助金額とすることをいう。

※2:優遇措置対象車両(非化石トラック及び省エネ法に基づく自動車燃費目標基準(2025年度目標)を満たすトラック)については、1事業者あたりの上限台数に含まないこととする。ただし、1事業者あたりの上限台数は優遇措置対象車両を含めて最大60台までとする。

補助対象事業者

本年度の車両動態管理システムの申請については、予約受付システム等や配車計画システム※との連携が必須になります!(※既に導入済みのシステムとの連携も可)



システム/車両		貨物自動車運送事業者	第二種貨物運送事業者	自家用トラック事業者	荷主等	リース事業者
車両動態管理システム+予約受付システム等又は配車計画システム	AI・IoTによるシステム連系ツール	○	○	○	△	△
予約受付システム等		○	○	○	○	△
配車計画システム		○	○	○	○	△
ダブル連結トラック		○	○	○	△	△
スワップボディコンテナ車両		○	○	○	△	△

○:単独申請・共同申請とも可 △:共同申請のみ可

申請についてご不明な点は、公募要領等をご確認のうえ、下記までお問合せください。

陸上輸送省エネ推進事業事務局

mail : truck_hojokin@06.pacific-hojo.jp

TEL : 050-5482-3456

(受付時間:平日10時~17時 ※12時~13時は除く)

URL : <https://www.pacific-hojo.jp/>

